

# 令和4年度 学校評価

## 若狭町立三方中学校



R4.12.12 清川教授反転授業（2年理科）



R5.02.28 生徒総会



R5.03.02 文化科学部展示

### I 学校の自己評価

学校の自己評価および  
生徒・保護者の意識調査

- (1) 確かな学力
- (2) 豊かな心 健やかな心身
- (3) 家庭・地域との連携

### II 学校関係者評価

第1～3回家庭・地域・学校協議会

### III 自己評価資料

- (1) 基礎資料（職員・生徒）
- (2) 学力関係
- (3) 生徒指導関係
- (4) 地域との連携

### IV その他

「ジェンダーレス制服」の導入検討

		総合	A	B	C	D	
確かな学力	主体的な学び 対話的な学び 深い学び  をデザインする	1 本時や単元のねらいを明確に示し学習の見通しをたてさせている。	A	71%	29%	0%	0%
		2 ねらいや見通しと正対した振り返り活動を取り入れている。	B	21%	57%	21%	0%
		3 ねらいを達成するために具体的に分かりやすく効果的な指示や発問を行っている。	A	43%	57%	0%	0%
		4 自分の考えを持ち、広げ深めるための対話的な学びの過程を構成している。	A	29%	71%	0%	0%
		5 集団での学びあいとなるよう、発言を引き出したり考えをつなげたりしている。	A	29%	57%	14%	0%
		6 ねらいを達成するために視聴覚機器や教材教具情報端末等を効果的に使用している。	B	50%	29%	21%	0%
		7 授業の流れや生徒の思考のあと等がよく分かる板書やノートになっている。	A	29%	71%	0%	0%
		8 生徒「のよいところや頑張ったところを認め励ましている。	A	75%	25%	0%	0%
豊かな心	人権尊重・思いやりの心  を醸成する	1 生徒があいさつや感謝、謝罪の言葉を素直に言える関わりをもっている。	A	87%	13%	0%	0%
		2 生徒の自尊感情を高める関わりをもっている。	A	56%	44%	0%	0%
		3 生徒の規範意識・道徳心を高める関わりをもっている。	A	75%	25%	0%	0%
		4 私は、生徒の社会性を高める関わりをもっている。	A	44%	50%	6%	0%
		5 いじめの予兆早期発見に努め報告連絡相談をしている。	A	94%	6%	0%	0%
		6 読書に親しむための関わりをもっている。	C	6%	63%	31%	0%
健やかな心身	自己管理能力 を育成する	1 睡眠時間の大切さを伝えている。	A	56%	38%	6%	0%
		2 適切なネット利用の必要性を伝えている。	A	50%	50%	0%	0%
		3 食生活の大切さを伝えている。	A	56%	38%	6%	0%
		4 う歯治療等、心身のメンテナンスを勧めている。	B	0%	73%	27%	0%
		5 生徒の人間関係に配慮し介入している。	A	69%	31%	0%	0%
家庭・地域との連携	開かれた学校づくりに寄与する	1 学校公開日(教育懇談会等)を設定し学校の教育活動を公開している。	A	86%	14%	0%	0%
		2 お便り等で学校の教育活動を保護者や地域に知らせている。	A	43%	43%	14%	0%
		3 保護者・地域の願いに耳を傾け、双方向の情報交換、関わりをもっている。	A	47%	40%	13%	0%
		4 地域の人材を活用しながら「ふるさと学習」を行っている。	A	43%	43%	14%	0%
業務改善	仕事と生活の調和を図る	1 キャリアステージに応じて家庭・地域、学校それぞれで自己実現しようとしている。	A	38%	56%	6%	0%
		2 優先順位を決めて仕事と生活の調和を図っている。	A	71%	29%	0%	0%
		3 時間外在校時間が80時間/月を超えていない。	A	94%	6%	0%	0%

A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない

総合	A,B合計
A	80% 以上
B	70% 以上
C	60% 以上
D	60% 未満

生徒の意識調査 項目

		総合	A	B	C	D
1	教科の授業が好きだ。* 80%以上	B	44%	34%	17%	5%
2	教科の授業がよく分かる。* 80%以上	A	46%	38%	13%	4%
3	学習に主体的に取り組んでいる。* 80%以上	A	41%	39%	16%	3%
4	授業中自分の考えを説明したり発表したりしている。	C	25%	37%	30%	8%
5	授業中よいところや頑張ったところを認められている	B	35%	39%	20%	6%

1	学校が楽しい。* 80%以上	A	54%	33%	10%	3%
2	あいさつや感謝謝罪の言葉を届けている * 80%以上	A	70%	28%	2%	1%
3	読書が好きだ。* 80%以上	B	46%	25%	22%	8%

1	元気に生活できるよう気をつけている。(睡眠時間、適切なネット利用、食生活、むし歯治療等) * 80%以上	A	41%	43%	12%	4%
---	--	---	-----	-----	-----	----

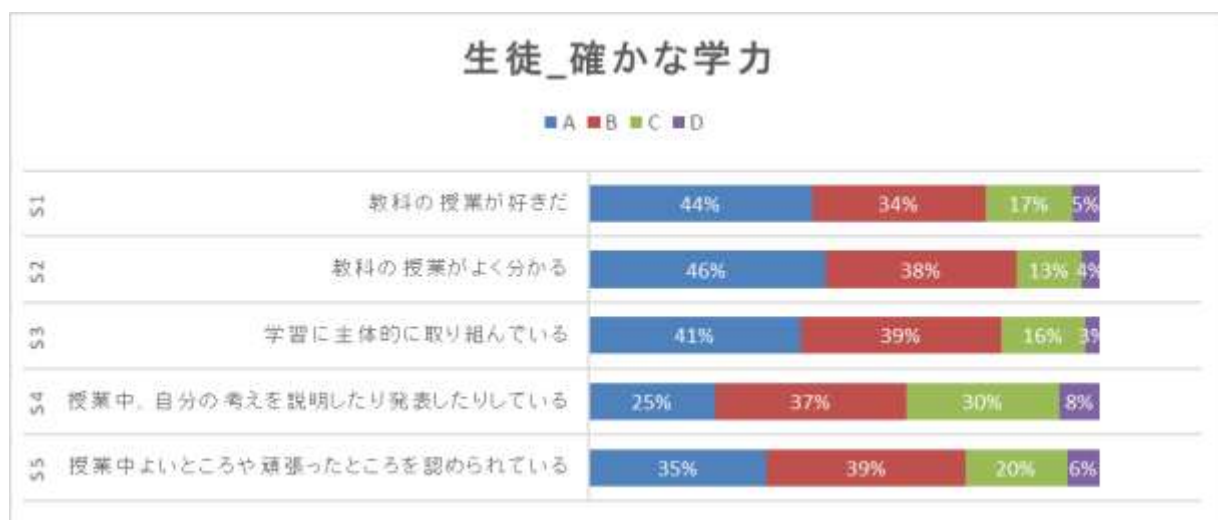
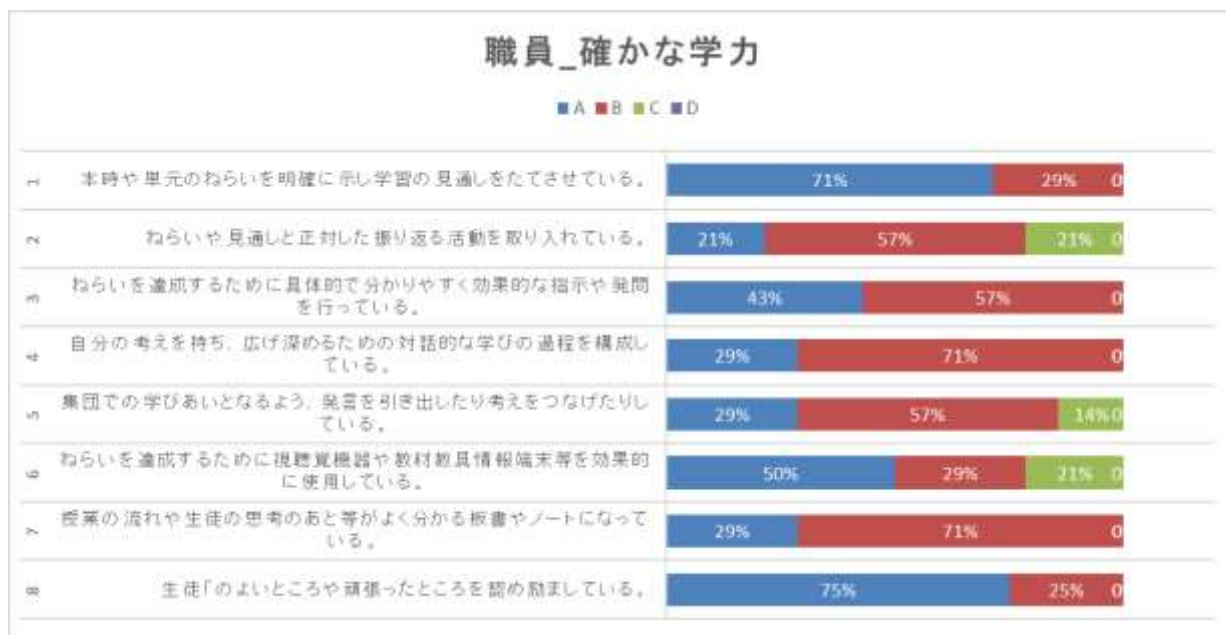
A:あてはまる    B:ややあてはまる    C:あまりあてはまらない    D:あてはまらない

総合	A,B合計
A	80% 以上
B	70% 以上
C	60% 以上
D	60% 未満

## I 学校の自己評価

### 1 自己評価および生徒の意識調査

#### (1) 確かな学力



\* 中間評価から大きく変化した項目はなくほぼ同様の結果だった。

#### 【成果】

- 生徒「教科の授業がよく分かる」に各教科担任の授業準備の周到さがうかがえる。
- 生徒「学習に主体的に取り組んでいる」から苦手な教科でも主体的に学習に取り組もうとする姿勢が培われている。

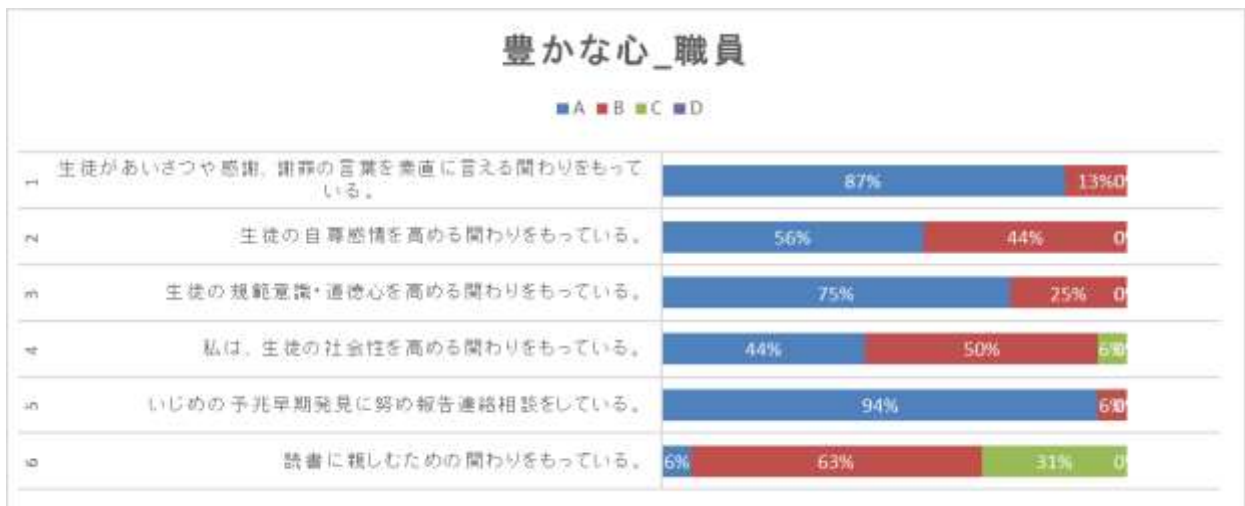
#### 【今後の取組課題】

- タブレットのさらなる活用
- 職員「授業の流れや生徒の思考のあと等がよく分かる板書やノートになっている」については中間 79%から 100%に、生徒「授業中、自分の考えを説明したり発表したりしている」については中間 56%から 62%に。ロイロノートやプレゼンソフトの活用

によるものだと考えられる。今後さらにタブレット等を活用し、「自分の考えを持ち、広げ深めるための対話的な学びの過程」を意図的に構成し、「集団での学び合いとなるよう、発言を引き出したり考えをつなげたり」しながら深い学びへとつなげていきたい。

- R5～6年度は県NIE推進協議会の「NIE実践指定校」。ふるさと学習及びSDG's実現を模索する学習を軸とした総合的な学習の時間での探究活動の一助として「ふくe刊」の恒常的な活用も視野に入れながらタブレットを活用し探究活動を進めていく。なお、R6年度は県中教研にて「総合的な学習の時間」の発表を担当する。
- また、県「ふるさとの魅力発信推進事業」R5年度実施校でもあり、総合的な学習の時間での学びの一端を、タブレットを活用しながら「ふるさと福井CMコンテスト」にて地域に発信する。
- 教科横断的な「主体的な学び」の見取りを教科の具体に落とし込み、教科における「指導と評価の一体化」を図る。

## (2) 豊かな心



### 【成果】

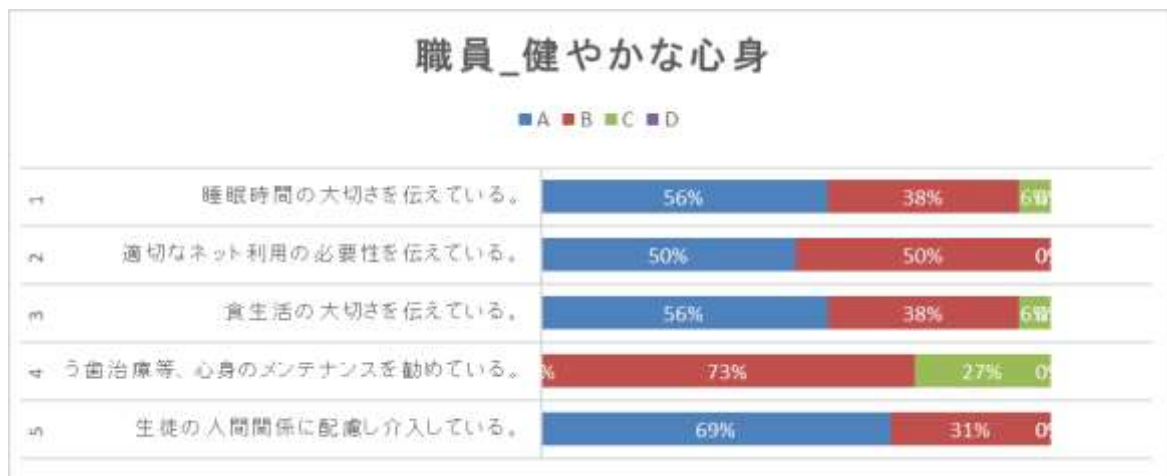
- 中間評価の生徒アンケート結果同様、およそ9割、87%の生徒が「学校生活が楽しい」と回答している。人権尊重、思いやりの心を醸成するための丁寧な関わりと日常的な

「報告・連絡・相談」、支援会議等が実を結んでいると言える。一方で「学校が楽しい」にあてはまらないと回答する 13%の生徒を念頭におきながら引き続き教育活動を行っていく。

【今後の取組課題】

- 「生徒が読書に親しむよう関わりをもっている」職員が 75%、「読書が好きだ」という生徒が 71%であることは残念であり課題と言える。
- ・ 図書管理ソフトとハードを 1 2 月に導入。担当教諭による急ピッチの登録作業と町図書館の支援を得て、新しいシステムのもと三学期から学校図書館運営にあたる。同時に**現在よく読まれている書籍についても拡充し、古い図書の廃棄と配架の抜本**的見直しを町図書館担当の助言を得ながら進めており、生徒の安心できる「**新たな居場**」としての機能も備えつつある。
- ・ 図書担当からの働きかけのみならず、各担任、学年、全校職員から、生徒の読書機会を増やす関わりを持ちたい。

(3) 健やかな心身



【成果】

- ネット依存に近い極端なネット利用状況も見受けられるが、概ね「元気に生活できるよう気をつけ」ている (84%)。
- 「生徒の人間関係に配慮する」にとどまらず、よりよい関係になるよう「介入」できしており、不登校未然防止の一助となっている。

【今後の取組課題】

- 「う歯治療等、心身のメンテナンスを勧めている」が73%。将来の生活の質を大きく左右するう歯治療や心身のメンテナンスについて、生徒・保護者への啓蒙の具体について職員間で共有していきたい。
- ネット利用実態の定期的な把握から、生徒・保護者への啓蒙を図りたい。

#### (4) 家庭・地域との連携、業務改善



#### 【成果】

- 学級・学年だより等で子どもたちの様子を家庭や地域に発信するとともに、保健だより・生徒指導だよりを通じて健康で安全な家庭・学校生活についてお知らせし啓蒙できている。
- 教育懇談会や支援会議等を通じて、家庭・地域と学校との相互理解を深め、保護者の願いを学校運営に生かしている。
- 優先順位を定め仕事と生活の調和を図りながら、キャリアステージに応じて家庭・地域、学校それぞれで自己実現しようとしている。

#### 【今後の取組課題】

- 休日部活動の地域移行等について

- ・ R 5 年度も引き続き、新人大会以降の休日部活動は、隔週での実施とする。
- ・ 移行にともなう中体連主催大会への参加資格が広がることについて中 1， 2 保護者及び小学校 5， 6 年生保護者に周知する。
- ・ 今後とも国、県中体連の方針に準じ、移行について対応していく。

## II 学校関係者評価

地域学校協議会 委員名			
地域関係者	1	若狭町観光商工課	岩崎 誠
	2	若狭町産業振興課	杉浦 康造
	3	若狭町歴史文化課	小島 秀彰
	4	若狭三方五湖観光協会	藤内 寿博
	5	学校歯科医	中村 孝久
	6	民生児童員	旭 美恵子
保護者	7	三方中学校PTA会長	岩田 竹矢
	8	三方中学校PTA副会長	山崎 大祐
	9	三方中学校PTA副会長	深川 文恵
学校関係者	10	校長	今川 直
	11	教頭	三宅 治和
	12	教務主任	呉林 寛隆
	13	生徒指導主事	小辻 淳二
	14	総合的な学習担当	坊 達也

### 第 1 回 家庭・地域・学校協議会 令和 4 年 6 月 2 0 日（月） 19:30

#### 1 学校からの説明等

- (1) 家庭・地域・学校協議会について
- (2) スクールプランについて
- (3) 学校評価のすすめ方について

- 「生徒の徒の意識調査」がやや情緒的・抽象的で課題解決に向かえないのではないか。  
「好き」でなくても勉強しているし、「楽しく」なくても学校に来ている子はたくさんいる。その評価もあってしかるべき。あまりそこにこだわらなくてよいのでは？  
→ 主体的に学ぶというのは、「嫌いでも目的に向かって学ぶ姿」でもあるのですが、長い目でみると情緒面は重要ですので、こだわりすぎず大切にしていきたい。
- 肯定的な 90%も大切だが、苦戦している 10%の様子も教えてほしい、話題にのぼせてほしい。
  - ・ 不登校の状況や相談室利用等についても
  - 個人情報に配慮しながら良くないことも丁寧にお伝えしていきます。



## 2 意見交換

- 探究学習に、SDGsの視点を入れてはどうか。  
→是非入れていきたいと思います。
- 総合のテーマが少し重くないか。もう少し気楽に取り組めるものでもよいのでは。
- タブレット端末が行き渡り、ますます本を読まなくなっているのでは。是非紙媒体の本も読ませてほしい。  
→学校図書館の利活用を活性化させていくための環境整備を行っていきます。
- 社会に興味をもち自分の考えをもつには読書は大切なのではないか。
  - ・ 読書の役割とICT（ネットからの情報収集等）とを分けて。→その通りだと考えます。読書の役割については折りにふれて話していきます。
- 肯定的な90%も大切だが、苦戦している10%の様子も教えてほしいし、話題にのぼせてほしい。
  - ・ 不登校の状況や相談室利用等についても現実をお伝えしていきます。

## 3 その他（先だって6/13のP役員会、委員会です承を得た件について）

- クラス替えについて、毎年実施していきます。2～3年生時にクラス替えがないのが伝統だったが、人下関係の調整が苦手な生徒が増加。不適應の要因にもなっていますので、1年ごとにリセットしていきます。
- 制服・体操服の見直しを行っていきます。LGBT、クエスチョニング（自身のセクシュアリティを決められない分からない思春期に顕在化）に対応。同時に日進月歩の生地使用。上中中も同様に進めていきます。
- R5から休日部活動を地域に移行し、R7には完全実施していくとの指示が、スポーツ庁から出ています。少子化対応（学校単位では部活動を維持できずスポーツに親しむ機会が失われる）や教員の働き方改革への対応です。3年引退後から少しずつ休日部活動を控えていきます。

## 第2回 家庭・地域・学校協議会（兼制服検討委員会） 令和5年1月16日（月）19:30

### 1 学校からの説明等

- (1) 学校評価から
- (2) ジェンダーレス制服導入について（制服検討準備委員会）
- (3) その他

## 2 意見交換

### (1) 学校評価結果について

- 高校になると、テストの問題文がぐんと増え苦戦している。小中学校の頃に読む力をつけておかなければテストに対応できない。小さい頃からたくさん本を読ませてほしい。心の面だけでなく学力面でもとても大切。

→ 県学力調査（SASA）、全国学力調査ともに多くの問題文を読む必要がある。読む

力は学力の根幹とも言える。引き続き指導していきたい。

- 中学校の子どもたちは YouTube は好きだが読書は好まないようだ。引き続き読書指導をお願いしたい。
- 小学校では8～9割の子どもたちが読書好きだと思う。読み聞かせや読書タイムの影響があると思われる。是非中学校でも。
  - 毎朝読書タイムは設けており、その時間帯は読書できている。しかし自由に過ごせる家庭での時間についてはどうしてもYouTubeなどを視聴してしまっている。今後も更に読書の魅力を実感させていきたい。
- 更に、人とひととのコミュニケーション（会話）を大切にしていきたい。
- 休日部活動の地域移行については、不安をもっている親もいる。「もう部活動がなくなる」など間違った情報も飛び交うこともある。情報が独り歩きしている。
  - 全体の情報をもう少しいねいに伝えていきたい。ケース毎の具体には対応しているが、全体像も可能な限り示していきたい。三方中ではこれから数年間、生徒数は減少するが、現段階では部活動の数は減らす予定はない。
- 小学校では不登校はほとんどないが、中学校では増加するようだ。今取り組んでいただいているように、「途切れない支援」をお願いしたい。
  - 外部の方々の力をお借りしながら、継続した支援を今後も続けていきたい。
- 地域との連携をとりながら、「ふるさと学習」をよりいっそうお願いしたい。
  - お忙しい中何度も講師をお引き受けいただいたりアンケートにご回答いただいている。タブレットも活用しながら今後更に探究活動の質をあげていきたい。

## （2）ジェンダレス制服導入について（制服検討準備委員会）

- アンケート結果（「ジェンダレス制服」の導入）に賛成 87%・反対 4%・分からない 9%）で集められたご意見等をふまえ、今後検討を進めていってほしい。
- 一昨年美方高校が制服を改訂した。小学校－中学校の改訂の時期等が重ならないようにお願いしたい。
- 上中中学校、三方中学校の統合の可能性も視野に入れるなど将来を見通しながらの検討でありたい。値段や改訂の時期についても大きく異ならないことが望ましい。
  - 反対意見 4%等の「経済性への配慮」（現行と遜色ない値段設定や新旧混在の長期移行期間の設定）、「当事者への配慮」「生徒参加型の検討」等を指針に、新年度PTA委員会を母体とした検討員会、生徒会を中心にジェンダレス制服の検討をすすめていきます。

第3回 家庭・地域・学校協議会【制服検討委員会】 令和5年2月9日（木）19:30

1 パートナー企業選考プレゼン

(1) 日本被服株式会社（代理店 Yamako）

(2) 明石スクールユニフォームカンパニー → 決定

\*いずれも時間いっぱい活発な質疑応答が交わされ、委員からは熟慮を経た評価表が提出された。

2 その他

第2回 制服検討委員会 委員名			
地域関係者	1	若狭町観光商工課	岩崎 誠
	2	若狭町産業振興課	杉浦 康造
	3	若狭町歴史文化課	小島 秀彰
	4	若狭三方五湖観光協会	藤内 寿博
	5	学校歯科医	中村 孝久
	6	民生児童員	旭 美恵子
保護者	7	三方中学校PTA会長	岩田 竹矢
	8	三方中学校PTA副会長	山崎 大祐
	9	三方中学校PTA副会長	深川 文恵
学校関係者	10	小学校代表小校長(三方小)	千田 浩司
	11	校長	今川 直
	12	教頭	三宅 治和
	13	教務主任	呉林 寛隆
	14	生徒指導主事	小辻 淳二
	15	学年主任	岩本 真紀
	16	学年主任	阿部めぐみ

### Ⅲ 自己評価資料（年度末）

#### （１）基礎資料

\*略

#### （２）学力関係

\*中略

月日	研修会等	指導・助言者
4月7日	部会、今年度の研究について	
4月26日	教育計画の読み合わせ等	
5月24日	前期指導訪問	鈴木主任、本田指導主事（嶺南教育事務所）
6月2日	ジグソー部会授業研究（理科）	
6月14日	ジグソー部会授業研究（美術）	
6月15日	ジグソー部会授業研究（保体）	
6月28日	ジグソー部会授業研究（社会）	
6月29日	ジグソー部会授業研究（数学）	
7月5日	ジグソー部会授業研究（特支）	
7月6日	ジグソー部会授業研究（数学）	
7月6日	ジグソー部会授業研究（道徳）	
7月6日	ジグソー部会授業研究（理科）	
8月1日	授業作り研修会（オンライン）	河原指導主事、中川指導主事（嶺南教育事務所）
9月2日	ジグソー部会授業研究（数学）	
9月20日	ジグソー部会振り返り	
10月7日	後期指導訪問	山中課長（嶺南教育事務所）
10月24日	ジグソー部会授業研究（社会）	本田指導主事（嶺南教育事務所）
10月25日	中学校教科教育研究会公開授業（社会）	
11月18日	ジグソー部会授業研究（保体）	
11月22日	ジグソー部会授業研究（英語）	
11月24日	ジグソー部会授業研究（数学）	
11月30日	ジグソー部会授業研究（数学）	
11月30日	ジグソー部会授業研究（数学）	
12月1日	ジグソー部会授業研究（理科）	
12月1日	中学校教科教育研究会公開授業（英語）	山中課長（嶺南教育事務所）
12月5日	ジグソー部会授業研究（音楽）	
12月6日	ジグソー部会授業研究（数学）	
12月13日	ジグソー部会授業研究（国語）	
12月15日	ジグソー部会授業研究（理科）	
1月30日	総括、次年度に向けて	河原指導主事（嶺南教育事務所）
2月27日	SASA2022結果分析	

#### （３）生徒指導関係

\*略

(4) 地域との連携

月日	学習内容等	対象	指導・助言者
6月10日	若狭町の観光について	2年	町観光商工課 岩崎誠 主査
6月10日	縄文を含む三方地域の歴史について	2年	町歴史文化課 小島秀彰 課長補佐
6月17日	たたき網漁など漁業について	2年	鳥浜漁業組合 田辺喜代春 組合長
7月1日	梅などの生産業について	2年	町産業振興課 杉浦康造 主査
7月1日	三方地区の現状について	2年	町総合政策課 上野雄大 主査
7月5日	偉人（行方久兵衛）	2年	町語り部の会 山本和男 会長
10月28日	若狭町を活性化させるには？（7/7）	3年	若狭町総合政策課 森下俊行 主査
10月28日	三方五湖の在来種を守っていくには	3年	鳥浜漁業組合 田辺喜代春 組合長
10月28日	三方地域の観光クイズラリー	3年	レインボーライン 粟根渉 取締役支配人
10月28日	宿泊客を増やすには？	3年	若狭三方五湖観光協会 鈴木かつみ 様
10月28日	三方石観音を観光スポットに	3年	町歴史文化課 小島秀彰 課長補佐
10月28日	三方五湖ごはんBOOK	3年	わかさ東商工会 吉村様 木村様
10月28日	保育所の子たちに「熊川くず」を	3年	若狭町子育て支援課 青池和哉 様
10月28日	リニューアル店舗をさらに有名に	3年	竹の子 黒田雄太郎 様
10月28日	（すべてのテーマにアドバイス）	3年	美方高校1年（連携生）
10月28日	若狭町を知ろう（ジビエ料理）	1年	町産業振興課 杉浦康造 主査 他
11月10日	探究学習「問い」の立て方	2年	美方高校2年（連携生）
11月20日	賑わいを取り戻そう	3年	レピアフリーマーケット（5組）
12月9日	漁業をどう発信すれば観光客を呼び込めるか	2年	鳥浜漁業組合 田辺喜代春 組合長
12月9日	新幹線を利用して偉人や歴史を広め、観光客を増やすには？	2年	若狭町観光商工課
12月9日	三方湖の魚を使って新しい魚料理を作り、ブランド化させるには？	2年	鳥浜漁業組合 田辺喜代春 組合長
12月16日	自然を守り、活かすにはどうしたらよいか？	2年	若狭町観光商工課 塚本真也 主査
12月16日	住みやすい若狭町にするためには？	2年	若狭町総合政策課 奥村知行 主査
1月13日	岩屋梨を有名にするには？	2年	岩屋梨農家 吉田 氏
1月13日	三方湖の魚を使って新しい魚料理を作り、ブランド化させるには？	2年	彩がさね 岡勝之 氏
1月13日	子育てをしやすい町にするには？	2年	子育て支援センター 和田誠子 所長
1月13日	年縞に興味をもってもらうには？	2年	年縞博物館 北川淳子 主任
1月20日	若狭町をもっと有名にするには？ 岩屋梨を有名にするにはどうしたらいいのか？	2年	レインボーライン 粟根渉 取締役支配人
1月20日	漁業をどう発信すれば観光客を呼び込めるのか？	2年	鳥浜漁業組合 田辺喜代春 組合長【たたき網体験】
1月20日	三方湖の魚を使って新しい魚料理を作り、ブランド化させるには？	2年	三方五湖PA（アンケート配布）
1月27日	若狭町をもっと有名にするには？ 岩屋梨を有名にするにはどうしたらいいのか？	2年	レインボーライン 粟根渉 取締役支配人
3月17日	2年総合学習中間発表	2年	レインボーライン 粟根渉 取締役支配人 観光商工課 塚本真也 氏 総合政策課 奥村知行 氏 子育て支援センター 和田誠子 氏 岡三屋 岡勝之氏 岩屋梨農家 吉田晴隆氏

\*三方リサーチ（略）

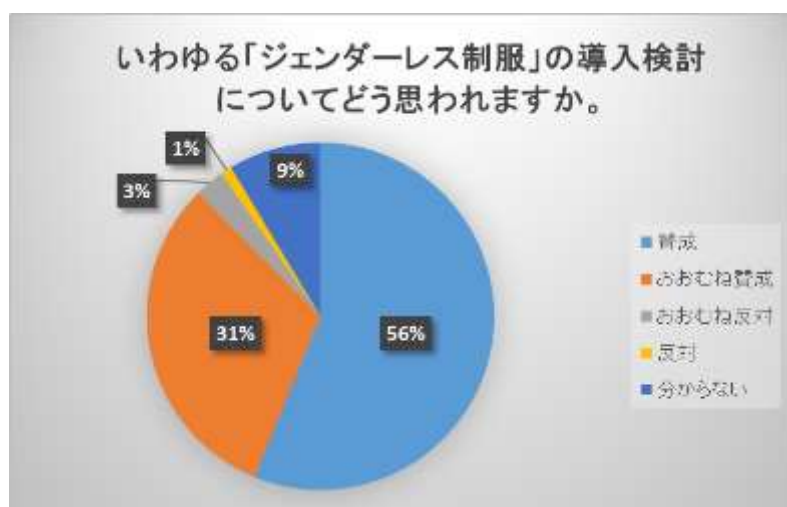
(5) 中高一貫教育（略）

## IV その他

### 制服検討に関するアンケート(結果)について

お忙しい中みだしのアンケートにご協力ありがとうございました。種々のご意見をもとに、検討委員会等で議論を進めて参ります。アンケート結果をご報告いたします。

#### 1 導入検討についての賛否



5	良い取り組みのように思っはいたけれど、近くの先事例としての美方高校の様子を見ると、もう一つのような感じがする。
5	実際に見た事がないのでわからない
5	今まで通りでいいのではないかと思います。
5	隠す文化もあるので
5	親は、昭和時代なので子の流行りは、あまり分からない為
5	親は、昭和時代育ちなので子の流行りは、分からない
5	あまり深く考えたことがなかったので、今の段階ではどちらとも言えない。
5	制服を変えたところで、何が変わるのかが分からない。
5	価格による
5	親の負担が増えるから
5	親の負担が増えるから
5	特に今まで通りでもいいかと思うから
5	自由に選択させてあげたい気持ちはあるが、いじめなどの原因にならないか不安
5	よくわからないので
5	ジェンダーレス制服」といえて、女子がパンツを着用することが許されるだけのもの。男子がスカートを着用することを前提としていないと感じる。
5	田舎では特に世界共通目標の意義ほど遠く感じるから。
4	男子生徒がスカートを着る場合、多感な中学生にとってジェンダー平等、LGBTなどを理解させる題材として当事者は扱われてしまうのではないかと？制服はジェンダー教育の教育素材にする事自体が大間違い！公演聴講や道徳科目の中で教育するのが妥当。何故制服か？何故このタイミングか？趣旨や意義が全く理解できません！流行りで判断せず、もっと力を入れないといけない事に優先順位の再考をお願いします！
4	今のままで問題ないから。
4	全く必要ないと考えます。現在の何が悪いかなぜ検討しなければならないのかさえ必要性を感じません。もっと他に注力すべきことがあると思います。
3	兄弟がいるので、制服のお下がりが出来ないとお金がかかるので
3	性別に合った制服の方がいいと思います
3	制服を新しく買うことを考えていないため
3	子どもの要望が出てから考えても遅くはないかな
3	まだ抵抗がある
3	セーラー服が着たいと希望している
3	下の兄弟に制服を回せなくなるから。

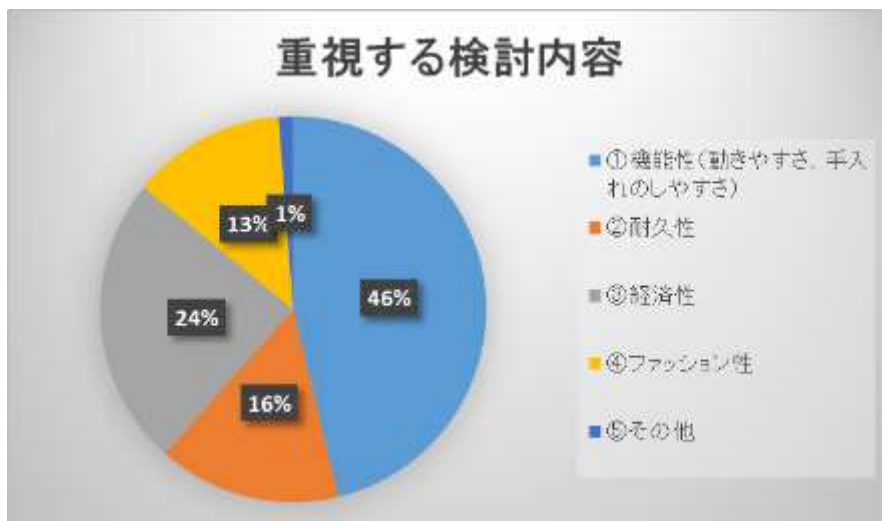
2	必要な場合もある
2	そういう時代だから
2	多様な考え方がある
2	下はパンツ、上は変わらずセーラー服と似合わない。違和感がある。
2	男女を別けることの必要性が無くなったと思う
2	男女区別なく決められた中で自由に選択すれば良いと思うから
2	誰が何を着ても特別視されず気兼ねなく学校生活をおくれる。
2	選択が増える事で個々に合った着方ができる
2	選べる方がいいのかなと思ったので。
2	時代的にもそのような方向になっており、子供たちがジェンダーについて考えるよいきっかけになると思うため。
2	個人の自由が尊重されていると感じる
2	平等実現への努力に賛成
2	自分の好きでいいと思う
2	男女関係なく自由に選べるとよい
2	自由にした方がいいから
2	気候に合わせて調節できるから。
2	女子で生理中の時などは、スカートよりもスラックスの方が安心できる生徒も中にはいると思う。そういう思いを尊重する意味でも、女子だからといって必ずしもスカートを着用しなければいけないと決めなくてもいいのではないかなと思う。
2	本人は他人にはわからない辛さもあると思うため
2	女子の寒さ対策にもいいと思う。
2	色々な子供がいると思うので
2	セーラー服や学ランでジェンダーフリーのために、スカートかズボンを選ぶというのは、あまりよいコーディネートとは思えないから。
2	選択肢があるほうがよいから
2	スカートかズボンか自由に選べばいいと思う。
2	制服を着る時間が長いこともあり自分にあった制服でないと感じるのではないかなと思う。また、その人らしくいられる表現の一つでもあると思うため。
2	女子のスカート、冬は寒いから
2	個々に合った着方ができる
2	選択肢が増えるのであればいい
2	男女それぞれ自由な服装でいいと思う。
2	時代の流れでもあるため
2	時代のニーズに合った取り組みだと思ったから。
2	好みがあると思う
2	こんな時代なのでいいと思います
2	選択肢があるのは良いから
2	選べる自由があるのは助かる
2	女子は、冬のスカートはとても寒いから
2	反対する理由が無いから
2	個人の自由を尊重する
2	個人の自由を尊重する
2	男子がズボン、女子がスカートと決める事自体が古い考えである。子供にも制服を選ぶ権利があると思う。
2	個人の自由が尊重されている
2	制服が原因で教育の機会を逃すことがないように。
2	世の中ではジェンダーレス制服も注目されているから。
2	個々の意志を尊重した方がいいと思うので
2	選択の自由があった方が良く思うが、その事で逆に差別的な目でみる人がいないか心配ではある
2	生徒一人ひとりが少しでも快適に過ごせる環境のひとつとして必要な選択
2	選択肢が増えるのは良いと思う。
2	個人の自由を尊重できるから
2	本人、親御さんが良ければ良いのではないのでしょうか
2	自分たちで、制服を選べるのは良い事だと思います。ただ、女の子がズボンは見慣れてるが、男の子がスカートは見慣れてない分いじめなどないか心配な面もあります。
2	冬はスカートだと寒い。スカートで自転車に乗りづらい
2	選択肢が増えるため、スカート、スラックス好き好きあるから
2	いいと考えるから
2	女子でスカートが嫌な子など自由に選ばせてあげられると良い。
2	時代を反映して導入してもいいのではと思うから。
2	学校生活を楽しく有意義に過ごして欲しいと思います。
2	着たいものを着れば良いと思うから。ただ女性がスラックス？(逆もあるかと思いますが)を履いたりする事で周りから何か言われたりイジメのキッカケになる可能性がないとも言切れないのでそうならない為に生徒や周囲の大人にも意識づけが大事なかなと思います。
2	反対する理由がない
2	時代ですから
2	自分らしく生きていくことが大切だと思いますが、イジメなどにつながらなければいいなあと思います。
2	女子もスラックス着用ができると、自転車がかぎやすいのでよいと思います。冬場の防寒もできそうです。
2	女子のスラックス着用は自転車に乗りやすくするためによいと思います。冬場の防寒にも有効だと思います。
2	それで不登校などが少しでもへらせれば
2	自分も小学生の頃スラックスを親に買ってもらいはいていたので特に抵抗はないです。昔はスカートめくりという愚行が流行っていたので、自己防衛のためとボーイッシュな友達もそうして真似してみたのと。
2	必要とする子がいるなら賛成。でも導入することによって悩む子がいるのではないかなとも思う。
2	スカートを嫌がる子もいると思うから
2	自分の着たい服を着られるよう選択できる方がいいと思う。
2	どちらでもよい
2	世の中の流れだから。周りにそのようなことで悩んでいる子がいるかは分からないが、もしいるなら対応すべきだと思う。
2	色々な選択肢があってよいと思うが、リボンなどのかわいらしい要素や男の子らしさを全てなくすのはどうかと思う。選べるようにしてほしい。
2	単にリボンをなくすというのは安易すぎる。

1	時代感覚にあっているから
1	どの子も気持ちよく学校生活を送れるように。
1	ジェンダー平等から
1	今の時代、積極的に対応し取り入れるべきだと思うから。
1	性別に関係なく、自分が心地よい服を身につけられる方がよいと思う。また、冬にスカートは冷えるため、スラックスと選べた方がよい。
1	様々なニーズに応えることが大切だと考えるため。
1	自由であっていい
1	必要だとおもうから。
1	主流になっているから
1	いろんな子が生活しやすいように
1	この時代にあっていると思います。
1	誰もが望める姿で学校生活を送れるようにするため
1	生徒が着る制服に関する事なので、生徒自らが選択できたり、生徒の意思が尊重される方向にしていけるのが望ましいから
1	世の中の流れに対応すべき
1	時代の流れから見ても良い事だと思う
1	そういう時代の流れだから
1	時代に合った考えだから
1	色々な選択があった方が良いので
1	男女関係なく色々な選択肢があっていいと思う
1	当たり前
1	多様化が必要なため
1	個人の自由でいいと思う。
1	多様化の時代
1	個人の自由でいいと思う。
1	実際に中学生女子でも、学生ズボンを選んでいる子もいる為
1	自分の考えで選べる方が自分らしくいられると思うから
1	SDGsの中にも取り入れてあるように、必要だと思う
1	体型について、股ずれする子もいると思う、そういうこにはパンツが助かる。寒い日にスカートって普通に辛くないですか？
1	将来社会に出て仕事をする際、性別は関係ありません。学校もそれと同じだと思うから
1	そういう時代だと思うから
1	自由に選択出来るといい
1	選択肢が多い方がいいと思うから
1	気候の感じ方にも個人差があるので、個人が過ごしやすくと感じられる服装を選択できることが当たり前になっていくといいと思うから。また、今はジェンダー平等を実現しようと謳わなければいけない社会ですが、謳うこと自体が不自然に感じるような社会になればいいと考えています。そのためにも、小学生、中学生段階からジェンダー平等の空気を感じながら成長してほしいです。
1	ジェンダーレスという意味だけでなく、女子は冬の寒い登下校の時に、スラックスという選択肢があっても良いと思う。
1	今は男女兼用のアイテムも増えているので中学から取り入れていく事はいい事だと思います
1	子供たちにはこれからも、自分に自信をもち、自分を認めてもらい安心して学校生活をおくってもらいたい。そのために自由に選べる事が大事だと思うから。
1	費用対効果がある。兄妹間でのお下がりを使用しやすい。
1	ジェンダーレスの取り組みはとてもいいことだと思います。娘も冬はスラックスがいいと言っています。選べるのが普通になるといいです。
1	個性の尊重
1	選ぶ自由があって良い
1	いろんな考え方があるので選択できるといいと思います
1	世界的に多様な考え方があり、今の時代に合っていると思うから。
1	本人が着やすい服を選択できればいい
1	反対ではない
1	不安な気持ちなく安心して学校へ行ける要因の一つだと思う
1	男子はズボン女子はスカートという概念は古い
1	男女関係なく平等で良いと思うから
1	選択肢が多い方がいいと思うから
1	全国でもジェンダーレス制服を取り入れているところが最近多いので
1	時代の流れだと思うからです。今まであまり意識した事はありませんでしたが、受け入れていく事も大事だと思うので。世界中の人が、生きやすい住みやすい世の中になってほしいです。
1	生き生きと、自分らしく生きていく選択を尊重
1	全国的にすでに導入されている学校も多くなってきたので、高校からと言わず、中学校からの導入も問題ないと思う
1	子どもたちの選択肢が増える事は、何も問題ないと思います
1	いつまでもかばん、くつ、制服、髪型指定という昭和の考え方にとらわれず、令和の新しい考え方にするべきだと思う
1	機能的にズボンの方が生活しやすい
1	生活しやすそう
1	自由な時代
1	個人の意思を尊重できるため。
1	これからはそれがスタンダード
1	SDGsの理念に沿うから
1	みんなが快く過ごせるために
1	多様化する時代に合った対応は大事だと思うから。
1	選択の自由があってよいと思います。
1	選択の自由があってよいと思います。
1	多種多様、個性でいいと思います
1	目的に賛成だから
1	スカートである意味が分からない
1	男性はズボン、女性はスカートと決められていることによって、嫌な思いをされている人がいると思うので、全ての方が嫌な思いをしないようにという事で賛成です。



1	時代に合わせて変化する事は必要ですね。
1	時代に合わせて
1	今の時代を反映した方がいいと思うから
1	時代がジェンダーレス、ボーダーレスだから。
1	現代の風潮から、男女の区別をつける意味がないから。
1	個々が選べるのが大事だと思うから
1	選択の幅が広がり、子供自身も自分の内面について考える良いきっかけとなるから。
1	別にこだわっていない
1	男女差別なく着られるから
1	時代的に
1	いろんなタイプの人が生きやすい世の中にしていく為に。
1	そういう時代だと思う
1	今の時代に合っている
1	ジェンダーレスについて、考えるきっかけになる
1	反対する理由がないから
1	自分自身や友達、感じ方や生き方が違うということ、違っていいということを考える、良いひとつのきっかけとなるから
1	個性を大切にするため
1	個性を大切にす為
1	制服である事に変わりはないので、自由に好きな方を選べばよいと思う。
1	必要な人がいるのであれば反対する理由はありません
1	服装で分ける必要がない
1	何より楽しく学校に通ってほしいから
1	いろんな子がいるから
1	男子、女子と分けるのではなく、自分の個性を自由に表現したらいいと思うから。
1	個人の自由だと思うから。
1	多様性が世間で認められてきている。自分も今の時代で学生でいたらスカートよりパンツを選んだから
1	自由に選択できるといと思うからです。
1	そのような社会になってきているため
1	時代の流れ
1	社会全体がそのような動きになってきているから。
1	不安なく安心して登校できる生徒が1人でもいるなら、それがよいと思う
1	男女が明確に区別された学校の制服を着るように強いられることで心の重荷になる子供がいることは避けたいと思うから
1	多様性を理解し、認め合い、誰もが安心して登校できる学校を目指すために必要なことだと思うから
1	男子だからズボンとか、女子だからスカートとかにあまりこだわらなくても良いと思います。
1	女子だからスカートという考え方は古い。寒いし、ズボンの方が動きやすい。選択の自由がないのはおかしい。
1	性別関係なく、兄弟姉妹に着回せる
1	近年、ジェンダーフリーな環境も広がっており、それぞれの個性を無理に閉じ込める必要はないと思うからです
1	個人の自由だから
1	選択肢があるのはいいとおもいます
1	男女の区別なく、着こなしやすくなるのが一番いいと思うからです。
1	反対する理由がありません。その子の意志を尊重させてあげたいと思います
1	好きな服を着ればよい
1	男女制限をさせる必要ないと思います。
1	以前から、セーラー服と詰襟に違和感をもっていた。
1	トランスジェンダーの人が身近にいて、男女に分ける必要性はないと思うから。もっと自由であってほしい！
1	子どもの頃からジェンダーレスに自然と触れて、それが当たり前として受け入れられるようにならなければいけないと思うから。むしろ、世の中の流れから見ると、取り組みが遅いと感じる。
1	反対する理由がないから。
1	現在の性の多様性など色々な事を考えると賛成です。
1	多感な年代なので「ジェンダーレス制服」で統一された方が、まわりを気にすることなく自分の意志で着用できるから。
1	時代だと思う。いろいろな個性があってよいと思う。
1	スカートは冬、足が冷えるため。娘がスカートを嫌がっているため。
1	選択肢が増えることはいい。夏は昔に比べてかなり暑く、熱中症リスクも高いので、夏用の制服(ポロシャツ等)も加えてはどうか。
1	小学校でも導入を進めているので
1	以前より女子生徒から「冬場のスカートは寒く、学校生活においてづらい」という意見を聞くことがあり、女子でもずぼんの着用には抵抗感(周囲の目が気になる等)を感じなくてもいいようにすべきであると思うため。
1	時代の流れですし、そうでなくてもとても大切なことだからです。冬はスカートは寒いですし、好みにかかわらずスラックスをはけるといいです。
1	抵抗がありません
1	反対する理由がないからです。その子の意志を尊重させてあげたいです。
1	毎日着る物だから、気やすさファッション性など自分の好みの物を着用できるのは良いことだと思うから。
1	スカートが苦手な子もいると思うので、選べるというのは大変よいと思います。
1	時代に合っている
1	選べる自由のため
1	反対する理由がないから。制服を着る本人自身が好きな型の制服を選べるのは良いと思う。
1	今の時にあっているので導入してほしいと思います。制服の購入の時も選択できるのはいいことだと思う。
1	制服に限らず他の服も男女問わないデザインの着用自由があるので、制服においてもジェンダーレス制服の導入に賛成します。
1	冬はスカートだと寒いので。スカートを嫌がっているため。
1	本人の好きなように選べれば良いと思う。
1	ファッションに自由があるように、制服にも自由があっても良いと思うから。
1	時代に合っているから
1	制服の変更は賛成ですが、ジェンダーレスはわがままに思います。
1	反対する理由がないから。
1	検討しない理由が見当たらない。結論はどうあれ一人一人を大切にするために考えをめぐらせることは大事な事。中学生にも議論の場を設けてやってほしい。
1	ジェンダーレス云々より体調や天候にあわせてスラックスの方が都合の良い時がある。ジェンダーレスというならスラックススカートの問題ではなく、上下ともに男女共有の制服にしてしまうのもいい時期ではないか。兄弟で男女となるとそれぞれ用意しなければならないから。小学生のようなプレザーとか……。 (検討の際の要望に記入した方がよいかもかもしれないが)
1	多様性に対応する必要があると思うから。

## 2 導入の際、重視する検討内容



① 機能性	46%
② 耐久性	16%
③ 経済性	24%
④ ファッション性	13%
⑤ わからない	1%

## 3 検討に関する要望・アドバイス

1	時代のトレンドや新しい動きに添いつつも、趣旨や意味づけをしっかりとっていくことが大切かと感じる。
2	従来の制服と比べて、ジェンダーレス制服が目立つことがないようなものになるといいのでは。
3	昭和感は、いらない。
4	今年、美乃高校の制服がかわつ、姉妹のお下がりがあつたのに購入する事によつた。また、小学校の制服言ふこと体探検購入など、お下がりが使えない学校、学年などもあつた事を考えて、同じ人が何度も変更時期に被らないようによく検討してほしい。決して安くはない買い物なので
5	生徒や保護者向けにジェンダーレスの話などをしていただきたい。実際に経験者からの動画を使って、職場で研修をしました。視野が広がりました。
6	制服での授業自体を見直して欲しい。体操服授業でいいと思います。
7	女子生徒がスラックス、男子生徒がスカート履くことに誹謗中傷などが無いような教育をしていただければと思います。(必要ないかもしれませんが)
8	生徒の思いが十分に汲みとられて話し合いが進んでいくといいです。
9	経済的な負担が増えることがないようにしてもらいたい。
10	田舎のほうが男の子だから、女の子だからという意識が根強い。それで子どもが嫌な思いをすることだけは避けたいので、祖父母や地域の方にご理解してもらうことも大事だと思います。
11	物を長く使うSDGSの観点から制服をリニューアルした美乃高校と同一の物にし、ワッペンだけ三方中 上中中 美浜中で工夫したらいいと思います。制服を統一することで中高一貫の流れも作りやすいと思います。それとたくさん制服を作ることでスケールメリットがでて低価格につながると思います。
12	服装に関する細かい規定も一緒に見直してほしい。例えば、ソックスの丈など。タイツやストッキングは苦手な子も多い。
13	今の時代、選択肢がないこと自体おかしいかと思ひます
14	地域の方々にも導入について理解して頂けるよう、学校から文書等で説明をして頂きたいです。
15	もし制服が変わるのであれば、値段が今よりも高くないようにしてほしい。
16	保護者等から意見を集めれば、様々な考えが出てくると思います。全てを叶えることは不可能ですので、少数派(決定とは反対の考え)に対して、学校がどのような考えで決定したかを明確にしていただければ、より多くの方の納得が得られると思います。学校の考えを説明していただく際には、保護者会や紙面だけでなく、メール等の方法も用いてもらった方が多くの保護者が目を通してくれる(聞いてくれる)と思います。
17	夏の女子のカッターシャツ？ブラウス？は下着が透けにくい色または素材にしてあげてほしい。
18	リボン、ネクタイどちらでも選べるのもいいかなあと思ひ
19	機能性、価格、デザインなど、先生方や検討委員会である程度候補を選び、これから入学する小学生5～6年生もいれ、全校(中1～中3)で投票制にしてはどうか
20	これまで永きに渡り、服装に限らず「男子はこういうものだ」「女子はこういうものだ」と差別や偏見がこびりついていると思うので、初めのうちは違和感も拭えないと思うし、周囲からの批判の声も少なからず上がるかも知れないけど、少しずつでもこういったものが取れていき差別や偏見がより少なくなっていけば一番良いと思う。
21	服装だけでなく、髪型やトイレ、ジェンダーレスの周知、教育も同時にお願いしたいです。
22	生徒の意見を第一にほしい
23	制服が変わることで、兄弟にゆずれなくなると経済的に困る人もいると思うので、移行期間についても考えてほしいです。
24	靴下は黒にしてほしい。
25	突然新しい制服が変えられても困ります。兄弟姉妹のものや知り合いから制服を頂いて使いまわそうとしている家庭には新しい制服は経済的に厳しい出費になります。そのことも考慮して検討頂きたいと思ひます。
26	ジェンダーレス制服を導入する前にしっかりと正しい知識を子供達やその周りの大人達にも周知してもらう必要があると思ひます。
27	制服をパンツスタイルも選べるようにする
28	ジェンダーレスについて検討している時間が無駄で迅速に対応していただきたい。教育現場で検討しているのはいささか疑問で、社会の先を進んでほしい。この時間にも苦しい思いをしている生徒がいることを考えてほしい
29	時代や流行りごとからわれず、長く着られるデザインがいいと思ひます。
30	バリエーションが増え、選択肢が増えるので、ひとつひとつの価格的にも安くなると助かります

40	指定ブラウスのみより、既製品のポロシャツOK等、許容範囲を広くしてほしい。
41	着たい服を選べるのは、今の時代に添っており、それぞれの個性が大切だと思います。
42	ジェンダーレスというより、制服は窮屈で着たいと思う子どもは少ないと思うので、着たいと思うファッション性のある制服にしてもいいかもしれません。
43	髪も含めて、個性のあり方
44	生徒の希望を取り入れてほしい
45	特になし
46	ファッション性で選ぶのは違うと思います
47	生徒の考えを反映させ、生徒主体で進めてほしい
48	靴下は黒にしてほしい。
49	実際に制服を着用する子供達の意見を聞くことが大事だと思います
50	子供達が見ても良いと思うデザイン性
51	体育や部活と、着替えることも多く時間も限られている為、着替えやすいデザインのものが良いと思います。(三角ネクタイを結ばなくてもよいセーラー服、ネクタイを締めなくてもよいブレザー)他には、ノンアイロンであったり、透けにくい素材のものが良いと思います。
52	子供たちが着る時に簡単に着られるような制服にしてほしい。
53	朝、着る時に時間がかからないような誰でも簡単に着られる制服にしてほしい。
54	生徒に意見を聞く
55	そもそも制服は必要ですか？普段は体操服着用のため、あまり制服を着る機会もないので、もったいない気がします。式典等は私服で対応できないのでしょうか？全国には普段から私服の小学校もあります。ジェンダーフリーを目指すなら、その選択もありかと考えます。
56	女子がズボンを選ぶのは難しくないが、男子がスカートを選ぶのはまだまだ難しいため、中性的なデザインがよいのかと思う。また、町民の理解を得るために、若狭町の男女共同参画プランの確認やその策定委員会などと連絡を取り合うことも必要かもしれない。
57	制服の価格を安くしてほしい 体操服とセレモニーは私服などにしてほしい
58	わずか60~70人のためだけのオリジナル制服は無理があるだろう。学校の独自性も必要だが、汎用性(高校や他中学と共通の生地、デザイン)も必要不可欠だと思う。
59	セーラー服にズボンを選択できる様にして欲しい
60	ブレザーのみ指定で、下は自由にして、価格を抑えたらどうか。
61	いまは家庭の経済状況もいろいろです。子ども達のためにはファッション性がある方が良いと思いますが、ファッション性を追求するあまり価格が高騰するのは望ましくありません。適度なバランスをとっていただきますようお願いいたします。
62	今回のように生徒や保護者の意見を聞きながら進めてください。
63	美方高校も男子が学生服じゃなくなった事も考慮して、中学校もジェンダーレス制服に早急に変えるべきだと思います。
64	まだまだスカートをはく男子などは理解されないこともあるので、生徒さんだけでなく親や地域の方々への説明なども必要なかと(長い年月が必要かも…)
65	ブレザーがいいです。セーラーのリボンをやめてワンタッチにしてほしいです。上中中のように。
66	制服が不要になったら学校に寄付してはどうか。知り合いがいて譲ってもらえる人はいいが、知り合いがいない人は購入するわけで、不公平感というかそんな感じがする。学校にストックしてあれば、その中で選ぶことができ経済的負担が軽減する。SDG'sにもつながるのでは。
67	現在ジェンダーレス制服を着用している生徒の声を参考に。「学校生活のきまり」等生徒も目にする資料に写真を載せる(実際に着用している写真)
68	せっかくの機会なので、可能であれば夏の Cutter やブラウスが、暑そうにも関わらず下に体操服を着ているなどの状況を改善できるといいかと思います(1枚で着やすいポロシャツなど)
69	淡々と検討を進めていけばいいこと。「三方小学校はジェンダーレス制服を導入しました！」とアピールすることではないと思う。当たり前、普通の事だから、変わった。ただそれだけの事でいいと思います。
70	経済的なこと、ファッション性のほどよいところが望ましい。
71	子どもたちが着たいと思うようなデザインにしてほしい。
72	冬場の寒いときなどスカートよりもスラックスokだと体にもよい。
73	小学生や中学生ではジェンダーレス制服をすんなり受け入れられる子と受け入れられない子がいると思うので、悪いことではないと言うことをちゃんと伝えてもらえるといいなと思います。
74	リボンやネクタイなどはあってもワンタッチがいい。ポロシャツなどがうれしい。
75	ある程度決まりは必要だと思いますが、何でもかんでも決めたのとおりだと自発性が育たない気がします。選べる大切さも学びの一つかと思うので、ジェンダーレス制服も良いかなと思います。
76	体操服ベースがよいです。
77	価格の安い物がよい。

- 制服検討にかかる学習会参加 (上中中学校)
- 検討準備委員会 (第2～3回 家庭地域学校協議会)